

# 社協だより **ひき**



2022.7.15

## 第104号

日田市災害ボランティア  
ネットワーク連絡協議会  
災害ボランティアセンター  
運営訓練の様子

### 目次

- 令和3年度事業・決算報告 … P 2
- 取り組み …………… P 3
- ひきこもり家族会「ゆきどけの会」 … P 4～5
- 募集 …………… P 6
- 就職フェア・がまだすひたんもん … P 7
- 寄付のお礼・掲示板 …………… P 8



(主な事業実績)

⑥ 成年後見制度法人後見支援事業

相談件数	79件
受任者	後見4・保佐0・補助2
市民後見人養成講座8名修了	

⑦ 生活困窮者自立促進支援事業

相談者受付数	延1,464人(新規280人)
相談件数	延2,459件

⑧ 介護保険事業

事業名
居宅介護支援・訪問介護・通所介護・福祉用具貸与

⑨ 障がい福祉サービス

事業名
居宅介護・同行援護・生活介護

⑩ 施設管理運営事業

事業名	利用者数
保育園運営事業	園児総数 56人
病後見保育事業	延利用者 4人
生活支援ハウス	総入居者数 16人

⑪ トレーニング・プール(ウェルピア)

事業名	延利用者数
トレーニング	6,409人
プール	-

※プール利用はコロナ対策で休館

① 地区社協モデル事業の取組み(助成)

事業名	箇所	回数
ミニデイサービス事業	106	707
子育てサロン事業	17	80

② 配食サービス(助成)

事業名	グループ	配食数
配食サービス事業	16	3,753食

③ 生活福祉資金の貸付状況

資金の種類	件数	貸付決定総額
緊急小口資金、教育支援費など	5件	1,300,000円

④ 障がい者社会参加促進事業

講座名	修了者数
手話養成講座	10名
点字講座(一般)	6名

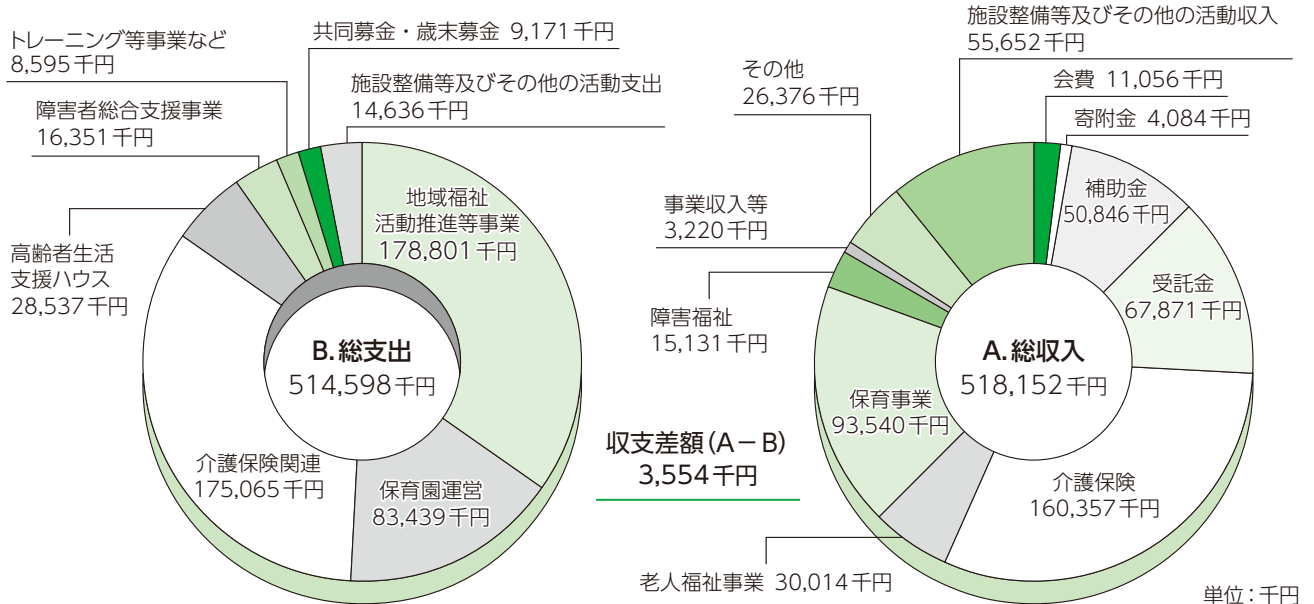
⑤ 福祉協力校

福祉協力校数	主な活動内容
小学校 10	募金活動、野外活動、福祉施設訪問、地域交流活動など
中学校 8	
高等学校 3	

9月以降にWAMNET([www.wam.go.jp](http://www.wam.go.jp))に詳しい実績情報を公開します。

令和3年度は第3期日田市地域福祉活動計画を策定しました。これを基に、情勢の変化に伴う地域課題、より市民の生活実態に即した活動を実践してまいります。また、昨年度より開始した、成年後見制度法人後見支援事業では、地域連携ネットワークを構築し、相談者数が増加しています。今後も支援が必要な方々への相談支援等を積極的に図り「中核機関」としての役割に努めてまいります。

一般会計収支決算状況



主な支出の補足説明

地域福祉活動	法人運営、生活困窮者支援、生活支援体制、ボランティア活動、日常生活自立支援、人材バンク、総合相談等に要する費用
保育園運営	保育施設の運営費用
介護保険関連	介護保険サービス、地域総合相談、予防事業の費用
生活支援ハウス	前・上津江にある2施設の管理費用
障害者総合支援	障害者居宅介護、同行援護等に要する費用
トレーニング等	ウェルピアのトレーニング・プールに要する費用

主な収入の補足説明

会費	自治会や地区社協等を通じてお願いしている会費
寄附金	福祉事業に対する寄附金や香典返しの寄附金
補助金	市、県及び県社協からの補助金、共同募金配分金等
受託金	地域総合相談、福祉人材バンクなどの受託金
老人福祉	生活支援ハウスの収入
保育事業	保育施設の運営費収入
介護保険	訪問、通所、居宅支援、福祉用具貸与事業の収入
障害福祉	障害者居宅介護、同行援護等の収入

☆端数処理のため、円グラフの合計と内訳は一致しません。

# 災害ボランティアセンター設置運営訓練

「人が人をつなぐ支援のしくみ」

◇災害ボランティアセンターは、

災害被災者とボランティアを

つなぐ拠点となります。

被災された方の気持ちや負担、またボランティアに来てくれる方の思いをマッチングさせることで、早期の片付けと、被災者へ寄りそう支援につながっていきます。

参加者はこの研修で、災害ボランティアセンターを運営する際のポイントを学びました。

◇NPO法人リエラ松永代表

講義でボランティア活動支援は「泥を見ずに人を見る」と説き、災害ボラセンを運営する際の視点や、ニーズの捉え方、アプローチの在り方を映像と画像を交えて話をさせていただきました。



床上浸水した家屋模型(大分県社協)を活用し、畳のはぎ方、床板の剥がし方を学ぶ

講演後は、

実際に使われる書面や道具、機材を使い、災害ボラセンの運営を体験。ボランティア役に扮した参加者へ被災地の状況説明を行うと、泥



ボランティアが活用する資機材を実際に使いイメージを具現化しました。

の状況や使える資機材の質問があり、緊張感のある場面も見られました。

◇災害は「明日かもしれない」

今回の参加者からは、「資機材を初めて実際に触われて良かった」「平成29年の災害時に、我が家にボランティアが来て片づけてくれた。次は支える側になりたい」と感想をいただきました。

7月は災害が発生しやすい時期です。他者への支援は、まず自身身が被災しないことです。普段から早めの避難を習慣づけましょう。

# 福祉委員 研修会実施

3年ぶりに福祉委員研修会を開催しました。

福祉委員は日田市社会福祉協議会が委嘱する、地域の「ボランティア」で、住みやすい地域づくりを進める役割を担います。



田島町自治会 事務局長 高村重則さん

今回は、住みよい地域をつくるために、住民同士の援助活動を創造していく2層協議体の説明と「田島町自治会における福祉活動」の発表、最後に「福祉委員とは」について講義が行われました。

◇田島町自治会の福祉活動

高村さんは、田島町での福祉活動の状況を、多くの画像やイラストを使ってわかりやすく説明していただきました。

特に、黄色い旗運動については、うまくいかなかった状況や、それでも工夫を加え、活動を維持してきたこと、今期に旗を新しくすることなど熱意をもって話していただきました。

◇福祉委員研修会に参加して

参加者に記入していただいたアンケートには「福祉委員の活動を知ることができた」「地域で見守り合う大切さが理解できた」との感想をいただきました。

社会福祉協議会は、地域での活動が再開されていくなかで、福祉委員の活動を支えています。



参加いただいた福祉委員は243名 感染対策を講じての研修となりました。



# ひきこもり家族会「ゆきどけの会」

こころの拠り所となるような場所を目指して

## ○ひきこもりの定義

厚生労働省は「様々な要因の結果として社会的参加を回避し、原則的には6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態を指す現象概念」と定義しています。



ゆきどけの会 代表 永田 哲雄

## ●立ち上げ経緯

私たちは約3年前から市内有志の声かけで同じ立場にある者同士が互いに悩みや不安を語り合う場を設けてきました。

そこで赤裸々に想いを語る中、それぞれの課題と共に支援を求める声を上げられずにいる方々の存在が見えてきました。

課題に立ち向かい、孤立を防ぐために組織化を目指し、会の在り方や今後の活動について検討を重ね、2021年10月に家族会の立ち上げとなりました。

## ●活動内容

月に一度の例会では、不安や悩み・現状などを語り合います。もちろん無理に話すことはありません。同じ立場にあるからこそ話せること、共感する想いがあります。互いに耳を傾け、悩みを共有し一緒に気持ちの整理をしていきます。また県の保健師や専門相談員も会に参加し、情報提示もあるので研修会の参加や家族会が主体となる勉強会も行っています。



## ●私たちの想い

家族会には、ひきこもり状態にある大切な家族を何とかしたいとの思いから多くの情報を求め遠方に足を運び続けていた人、自分の子育てが悪かったのではないかと自分を責め続けていた人、周りの理解が得られず苦しみ続けている人など様々です。



現在15歳から64歳までのひきこもりは内閣調査によると推定115万人(人口推計100人に一人の割合)と言われ、近年の高齢化の進行にて「8050問題」など身近な社会的問題にもなっています。またコロナ禍で確実に増加傾向にあると言われています。

社会との接点はとても重要で、世代関係なく、いつからでも、誰もがなりうる可能性があります。

私たちの一番の願いは、この町でこどもたちが安心して暮らしていくことです。そのために今の私たちが出来ることは何かということとを常に考えて参りました。

そして先ずは地域の皆さんに正しく「ひきこもり」について理解して頂くことが重要ではないかとの思いに至りました。



それぞれの状況や経緯は違い、多くのことを直ぐに理解して頂くことは容易ではないと充分承知しておりますが、私たち家族会も皆様にご理解頂けるよう発信を続け、参りますので、どんな状況にあっても共に同じ地域で暮らす一員であることをご理解頂き、温かく見守って頂けたら幸いです。

私たちの大切な家族は、ここ日田でこれからも生きていきます。「ゆきどけの会」がひきこもりのみならず、生きづらさを抱える全ての人の希望の光に繋がることを切に願い、歩みを止めない活動を続けていきたいと思えます。

## 一人で 悩んでいませんか？

大切な家族がひきこもり状態にあり  
どうしたら良いか分からない・・・  
周りの理解が得られずにツライ・・・  
そんな想いはありませんか？

同じ立場にいるからこそ分かる思いがあります  
想いを分かち合いながら  
これから一緒に考えていきませんか？

### 月例会

**日時** 毎月最終水曜日 午前10:00から(2時間)  
(祝日の場合は前日となります)

**場所** 総合保健福祉センターウェルピア3階会議室  
(日田市上城内町1-8)

※日時・場所は情勢により変更あり

お気軽にお越しください

**問合せ先** ひきこもり家族会「ゆきどけの会」  
事務局：武内 080-5603-5829  
hitafa@outlook.jp

## 第5期 市民後見人養成講座 受講生募集

判断能力が不十分な認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の権利を擁護する成年後見人等の活動に必要な知識を習得し、権利擁護、地域福祉の担い手となる「市民後見人」として活動できる人材の養成を目的に開催します。

- 期 日 令和4年 8月27日～11月19日のうち7日間  
令和5年 1月28日～2月18日のうち3日間
- 募集人数 15名(受講条件があります)



### 受講条件

- ① 市内在住の25歳以上70歳未満の方
- ② 成年後見制度及び福祉活動の熱意のある方
- ③ すべての科目を受講できる方

- 内 容 認知症や知的障がい・精神障がいの理解、社会福祉に関する制度等について、成年後見制度について、成年後見人等の業務内容についてなど
- 受付期間 令和4年5月16日～8月10日まで
- 申し込み 電話 又は FAXにて(定員になり次第締め切ります)



詳細は下記までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。  
ホームページへは左側のQRコードからもアクセスが可能です。  
日田市社協ホームページ：<https://hitashakyo.jp/>

# 大募集

## 日田市社会福祉協議会

# イメージキャラクター&愛称

日田市社会福祉協議会を皆様に知ってもらいたい、親しみを持っていただきたいという思いから、皆様に愛されるイメージキャラクターとその愛称を募集します。採用された作品は、社協だよりやホームページ、グッズなど様々な機会に活用したいと考えています。

キャラクター紹介



- 募集期間 令和4年5月16日(月)～9月30日(金)

10月末までに審査決定致します。  
応募要項・留意事項・応募用紙等事務局にて配布するほか、ホームページからもダウンロード可能です。  
<https://hitashakyo.jp/>  
※詳細はホームページをご覧ください。

最優秀賞  
1点  
商品券  
3万円分

- 問合せ先 日田市社会福祉協議会 地域福祉係  
〒877-0003 日田市上城内町1番8号 ☎ 24-7026 FAX 24-3452



# 「2022年 福祉と保育のしごと 就職フェア」開催

福祉の職場に関心のある方、就職を希望する方や  
来春卒業予定の学生を対象とした合同面接会です。

参加無料

履歴書不要

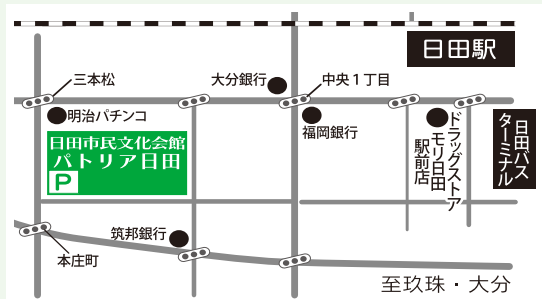
入退場自由

期 日 **8月21日(日)**

9:30～12:00 (受付9:30～)

場 所 **日田市民文化会館「パトリア日田」  
ギャラリー**

申込期間 **8月19日(金)** ※ただし当日受付も可



申込・問合せ

## 福祉部門

社会福祉法人日田市社会福祉協議会  
**日田市福祉人材バンク**

TEL: 0973-24-7026

FAX: 0973-24-3452

<https://hitashakyo.jp/>



## 保育部門

日田市 こども未来課  
**子育て政策係**

TEL: 0973-22-8317

FAX: 0973-22-8258

<http://www.city.hitata.oita.jp/>



## 医療・福祉

第9回

# がまだす「ひたんもん」

② **仕事のやりがい**は？  
病気や、一人暮らし、  
高齢者の方を介護されて  
いるご家族など、様々な  
内容のご相談をお受けし  
ていますが、支援を行う  
中で、困りごとが改善に

③ **今後の抱負**について？  
相談に対して沢山の  
解決案を提示できるよ  
う、知識を深めていくこ  
とが必要であると感じ  
ています。

① **この仕事を始めた**きつ  
かけは？  
大学は福祉に全く関係  
ない学部でしたが、卒業  
後、岡山県の老人ホーム  
で介護の仕事に就き、そ  
こからデイケア、老人  
ホーム、現職と福祉の仕  
事を続けています。

向かい、相談者の方が安  
心して喜ばれている時に  
はホッとしますし、支援  
に携われて良かったと感  
じます。また、医療・福  
祉に携わる方々、民生委  
員さん、地域の方々、様々  
な方と繋がることができ  
ます。



名 前：宇野 浩平 さん

職場名：日田市中央地域

包括支援センター

職 種：管理者・社会福祉士

業務内容：高齢者の総合相談窓口とし  
て、住み慣れた地域で生活できるよう  
に介護・医療・福祉などの相談支援、  
地域の支援業務を行っています。

# 寄付のお礼

敬称略

日田市社会福祉協議会に次の方々からご寄付をいただきました。ご芳情に対し、厚くお礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、市社会福祉協議会へのご寄付は、所得税の控除対象となります。

\*ご本人の承諾を得て、金額、氏名等を掲載いたしております。

## ▼香典返し（5月1日～6月30日）

### 日田本所受付分

- 5万円 榎原 圓 亡父 一美 (秋原)
- 5万円 計谷さえ子 亡母 ヨシエ (田島1)
- 3万円 橋本 堅 亡子 聡 (三本松新)
- 10万円 宮崎 正行 亡妻 ミユキ (石井町3)
- - 黒木真紀子 亡夫 康典 (-)

### 上津江支所受付分

- 3万円 嶋崎 誠二 亡母 ユキエ (川原)

### 天瀬支所受付分

- 5万円 梶原 勝徳 亡母 勢津子 (女子畑)

## ▼一般寄付等

- 20,000円 竹田 鎮雄 社会福祉事業へ (大山町西大山)
- 20,332円 三河町フリーマーケット 災害対策準備資金として
- 一市民 社会福祉事業へ
- 一市民 社会福祉事業へ

### 【お詫び】

社協だより令和4年5月号に、寄付者の記載漏れがございました。深くお詫び申し上げます。

- - 佐藤紀代加 亡兄 和巳 (亀山)

## 掲 示 板

### ひた生活支援相談センター巡回相談会

日 程	時 間	場 所
8/9(火)	9:30~11:30	大山総合福祉センター
8/10(木)	9:30~11:30	天瀬公民館東溪分館
8/18(木)	9:30~11:30	前津江支所
8/22(月)	9:30~11:30	中津江振興局
8/22(月)	13:00~15:00	上津江支所
9/8(木)	9:30~11:30	小野公民館
9/13(火)	9:30~11:30	五和公民館
9/15(木)	9:30~11:30	夜明公民館
9/16(金)	9:30~11:30	東有田公民館
9/21(水)	9:30~11:30	大鶴公民館

### 無料障害年金相談

日 程	時 間	場 所
10/27(木)	13:30~16:00	日田市総合保健福祉センター

※事前に予約が必要です。

### 日田市社会福祉協議会の ホームページURLの変更について

いつも日田市社会福祉協議会のWebサイトをご覧いただきありがとうございます。

この度、日田市社会福祉協議会Webサイトは、セキュリティ強化・個人情報漏洩防止のため、サイトドメイン(URL)の変更をいたしましたのでお知らせいたします。

#### ■URL

変更前 <http://www.hitashakyo.jp/>

変更後 <https://hitashakyo.jp/>

※旧URLにアクセスいただきましても、自動的に新URLに転送されます。

### 弁護士による無料相談事業

日 程	時 間	場 所
8/3(水) (受付7/25(月)8:30~)	13:00~17:00 定員8名(先着順)	日田市総合保健福祉センター
9/7(水) (受付8/29(月)8:30~)	13:00~17:00 定員8名(先着順)	日田市総合保健福祉センター

※事前に予約が必要です。

